

平良新町長が「学校激励訪問」・武本部の人材育成を!



十一月五日(月) 平良武康・新町長が町内の各学校を訪問して、児童生徒、教職員を激励した。町長就任の所信表明に於いても、次世代を担う「武本部」人材育成を協力を推進すると力強く表明した。



地域社会全体で、心豊かな本部っ子を育成すること。各行政区の公民館を活用した学習教室の拡充。公設民営放課後クラブの新設などに取り組み。また、上本部小中一貫校をはじめ町立学校の教育環境

風登原

第30号

校長:上間忠彦

- 学校教育目標)
- 自ら考え進んで学習する子
 - 思いやりの心で行動する子
 - 進んではたらき最後までやりぬく子
 - 進んで体を鍛える子

本校の児童生徒の頃よりも、現在の子ども達は明るくハキハキして元気がある。学力(点数)も大切だが、「人間力」の向上に力を注いで欲しい。」とお言葉をいただきました。

平良町長は、上本部校区の出身であり、本校区への思いも強いようである。私共の児童生徒の頃よりも、現在の子ども達は明るくハキハキして元気がある。学力(点数)も大切だが、「人間力」の向上に力を注いで欲しい。」とお言葉をいただきました。

の整備に取り組み。学習支援員の拡充等による児童生徒の学力向上を図る。さらに郷土愛を育む「本型キャリア教育」の推進を図っていく。と強く表明されている。



本部町役場職員の比嘉啓一郎(ひがけいいちろう)さんをお迎えして、本部町内の地層見学を実施しました。ありがとうございました。



6年理科「町内地層見学」



4年・グリーンベルト植栽
環境教育の一環として4年生が総合的な学習の時間に実施している。グリーンベルトとは、つまり、赤土の畑などに境目に植物を植え付け、赤土の流出を防ぐとするものである。今回は、地域の畑を活用させて貰い、植栽活動を保護者と共に体験した。

桐葉知秋(とうようちしゅう) 桐の葉は、夏に存在感のある一際大きな葉である。その桐の葉が一枚落ちる事で季節の変わり目を知るといふ意味です。即ち、僅かな前兆を見て、物事の本質を察知するといふ意味があります。そのような眼をはぐくみたいものです。 (文責・上間)

今月の言葉「四字熟語」



「桐葉知秋(とうようちしゅう)」: 僅かな前兆を見て、物事の本質を察知する。